村政を伺う
7人が一般質問

一般質問とは

定例会において議員が行政全般にわたり村長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問したり、あるいは報告・説明を求めたりすることをいいます。また、充実した効率的な議会運営を行うため、原則としてあらかじめ通告しておくことになっています。

小板橋　尚 議員 P9
1 村内の道路標示の整備状況は
2 地域の安全対策
3 ふれあい館の管理状況は
4 敬老の日の祝儀は

生方　勇二 議員 P10
1 消防団員緊急出動に家族手当支給の検討を
2 職員体制も含めて働き方改革を
3 老朽化した児童館の移転の検討を
4 危険な個所を優先に防犯灯の増設を

波多野佐和子 議員 P11
1 地域活性化は
2 コロナ期の教訓を踏まえたマニュアル作成は
3 女性活躍推進は

齊藤　将史 議員 P12
1 住宅ローン減税は
2 公共建築物等木材使用推進法に関して
3 新築住宅・リフォームに対する補助金は
4 不法投棄と防災は

須田　仁美 議員 P13
1 施設や公用車のさらなる有効活用を
2 個性を補い合い認め合う村づくりへ
3 犯罪被害者等への村の支援は

吉澤　浩一 議員 P14
1 異文化コミュニケーションは先進的村への第一歩
2 外国人子どもの受け入れ態勢は
3 日本語が困難な子どもの場合は
4 来年に向け団員確保の考えは

早坂　通 議員 P15
1 図書館サービスは地方公共団体の責務では
2 交通弱者対策計画に前進は

紙面の都合により、質問の内容を要約してあります。
詳細は、榛東村議会のホームページに掲載します。

榛東村議会 クリック

上記のQRコードを読み取ると「一般質問一覧表」のページが開きます

11月30日　開会初日

小板橋（こいたばし）　尚（ひさし）
議員

Q 交通安全対策は
A 安全な榛東村に

安全　村内の道路標示の整備状況は

問 八ノ海道交差点下の村道金古広馬場線は、道路上の白い外側線・横断歩道停止線（◇ダイヤマーク）が摩耗により消えている箇所があります。また、通学路の緑のラインも同様です。修繕についてはどうなっていますか。

答 総務課長　補修工事については渋川警察署に要望書を提出し、群馬県公安委員会が全県とりまとめた上で対応しています。外側線は村の単独事業で修繕工事を実施しており、本年度は長岡地区の塗布補修を実施しています。

安全　地域の安全対策

問 防火水槽等の表示板の整備進捗状況について伺います。

答 総務課長　損傷状況も異なるため消防台帳を確認し、状況写真を整理して評価し、必要な修繕を進めます。

横断歩道と停止線の消えた道路

福祉　ふれあい館の管理状況は

問 ふれあい館の利用状況とコロナが5類になってからどのような変化がありましたか。

答 住民生活課長　本年5月8日にコロナ感染症法上「5類」に引き下げられて以来、利用者数、売上額ともに増加し、お客さまが戻りつつあります。

問 来年の夏季は21時までの営業を再開しますか。

答 住民生活課長　感染症収束、燃料光熱費、人件費節約等を考慮して開館時間の延長を指定管理者と協議し判断します。

問 大浴場の洗い場、給湯施設の整備状況はどうなっていますか。

答 住民生活課長　修繕については、平成7年の開館以来、床下の配管全体の老朽化が進み、破損個所を修繕するには全面的な改修工事が必要です。燃料光熱費の高騰、人件費の節約などの観点から、しばらくは現状の営業を続けます。

福祉　敬老の日の祝儀は

問 毎年9月に行われる高齢者への敬老祝い金について伺います。

答 健康保険課長　1月から12月までに満80歳になる方に6千円、85歳で1万円、90歳で2万円、95歳で3万円、100歳以上の方には5万円を支給しています。

問 祝儀対象者へのお祝いは、他に何か行っていましたか。

答 健康保険課長　昨年までは91歳から94歳の方、96歳から99歳の方々にお祝い品を贈っていました。

問 お祝い品を廃止した理由を伺います。

答 健康保険課長　高齢者の人口が増加してきているので、支給総額を抑えて事業の継続を図っています。

生方（うぶかた）　勇二（ゆうじ）
議員

Q 消防団の緊急出動に家族手当を
A 別な方法も考えている

消防

消防団員緊急出動に家族手当支給の検討を

問 **消防団活動は家族にも大きな負担がかかります。緊急出動時には出動手当の他に、家族手当も支給して、家族の一層の理解と協力をいただき、団員確保にも繋げられる検討をしてはどうですか。**

答 **村長**　提案いただいた内容とは別ではありますが、今、取り組んでいることがあります。総務課長より答弁させます。

答 **総務課長**　村長より消防団員証交付の指示がありました。「ぐんま消防団応援の店」で、団員証を提示すると特典が利用できるので、活用していただきたいと思います。

ぐんま消防団応援の店とは…飲食店を中心に、金融・娯楽・旅館宿泊などのサービス業や、食料・衣料・日用雑貨等の販売店など多岐にわたって、各店舗独自の全国で使えるサービス（割引、景品など）を提供しています。

福祉

職員体制も含めて働き方改革を

問 **週休3日制の試行を前橋市などが始めましたが、村でも導入に向けて検討する考えがありますか。**

答 **副村長**　働き方改革の推進は大変重要であると考えますが、週休3日制の導入については、近隣自治体の動向を注視しながら慎重に検討したいと考えています。

問 **充実した村民サービスに向けて、今後どのような体制づくりをしていきますか。**

答 **副村長**　村長の公約を実現するためには、職員一人ひとりの能力を十分に発揮する組織体制の整備が必要と考えています。まずは村民から頼りにされる役場、信頼される役場職員を目指して、改革に取り組みたいと考えています。

子育て

老朽化した児童館の移転の検討を

問 **長岡地区にある児童館は老朽化が進んでいますが、防災中枢機能施設の公民館に機能を移す検討をしてはどうですか。**

答 **村長**　この施設の役割を検討している段階です。現在の児童館と同じような機能を果たすことができるか包括的に考えていきたいと思います。

安全

危険な個所を優先に防犯灯の増設を

問 **設置費用と維持管理費はかかりますが、帰宅が夕暮れになる中学生の通学路を中心に、危険な個所に増設を検討できませんか。**

答 **総務課長**　中学生は指定通学路がありません。中学校と連携しながら中学生にアンケートを実施するなどして、必要な対応を取りたいと考えます。

最新鋭のはしご車

波多野佐和子（はたのさわこ）
議員

Q 地域おこし協力隊の導入は
A 積極的に活用したい

活性

地域活性化は

問 **地域外の人材を積極的に受け入れ、地域活動を行ってもらい、定住定着を図る地域おこし協力隊制度の導入について伺います。**

答 **企画財政課長**　国から隊員の活動に要する経費として一人当たり480万円を上限として財政措置があります。地域おこし協力隊を積極的に活用したいので関係部署と連携して進めていきたいと思います。

問 **地域の経済やコミュニティーの活性化に寄与するデジタル地域通貨の導入の考えはありますか。**

答 **企画財政課長**　近隣市町村の状況や財政状況を踏まえ、研究していきます。

地域おこし協力隊と共に活性化（写真はみどり市提供）

教訓

コロナ期の教訓を踏まえたマニュアル作成は

問 **新型コロナのような感染症が「次のパンデミックはいつ起きるかわからない」といわれています。今回のコロナ期で学んだことを次に役立てるためにも記録を残しておく必要があります。残しておきたい、伝えておきたい事例など挙げてください。**

答 **健康保険課長**　ワクチン接種については大勢のスタッフが交代で従事するため、流れや役割、配置図、これらを準備し、接種がスムーズに進むように取り組みました。皆さんからいただいた意見、役場で考えた改善点等は整理して残しているところです。

答 **教育委員会事務局長**　教育活動を進めていくなかでは、さまざまな課題が日々生じたこと、手探りのなか進めてきたこと、個々の事例を踏まえ、その都度修正を行ったことなどを最新マニュアル、ガイドラインとして整理してデータ化して保存しているところです。

社会

女性活躍推進は

問 **女性も含めた、向上心ある住民が資格取得やスキルアップのための受講費用などの一部補助、または条件付き奨学金制度の導入について村の考えを伺います。**

答 **住民生活課長**　現状ではいろいろと不確定な部分が多いため、直ちに補助金の創設は難しいと思われます。群馬県では看護師等就学金貸与制度、ハローワークではハロートレーニング、職業訓練があります。また、ひとり親家庭の方を対象に資格取得に必要な資金が無利子で貸し付けされる制度もあります。

地域おこし協力隊とは…地域の住民と協力しながら、地域の魅力を再発見し、活気を取り戻すための貴重な存在です。

齊藤（さいとう） 将史（まさし）
議員

Q 住宅ローン減税の告知を
A きめ細かい住民サービスを行う

生活 住宅ローン減税は

問 **令和5年度の住宅ローン減税についての住民への告知をどのように行いますか。**

答 **税務課長** 国税である所得税において控除しきれなかった額を、控除限度額の範囲内で個人住民税から控除するものであることから、特化した周知は行っていません。ただし、新築住宅の家屋評価で訪問した際に、税務課職員から減税制度について概要説明を行い、住民サービスに努めています。

施設 公共建築物等木材使用推進法に関して

問 **防災中枢機能施設の建設に使用される木材はどの程度の量ですか。**

答 **教育委員会事務局長** 主要構造部は耐火要求の不燃化を図りながら、多目的ホール壁面や共用部の廊下のベンチ等で木材を多用する予定です。

防災中枢機能施設の多目的ホール（イメージ図）

生活 新築住宅・リフォームに対する補助金は

問 **令和5年度の補助金の内容について、住民への告知と地元建築業者及びその関連業者との補助金申請に対する連携はどのようになっていますか。**

答 **産業振興課長** 村の事業（国交省、経産省、環境省の補助金）ではないため、特別告知や業者との連携は行っていません。（各省のホームページに掲載あり）

防災 不法投棄と防災は

問 **EV（電気自動車）のバッテリー発火、爆発事故が発生していますが、村の不法投棄の状況はどうなっていますか。**

答 **住民生活課長** EVバッテリーの不法投棄は、現在確認されていません。

問 **万が一、EVバッテリー起因の火災が発生した場合の地元消防署、消防団の装備の状況はどのようになっていますか。**

答 **総務課長** 化学消火剤と大量の水で火災を消火します。また、バッテリーによる感電防止用装備は消防署にはありますが、消防団の装備にないのが現状です。

問 **EVバッテリー火災が発生した場合の対応、対処法の村民への告知をどのようにしますか。**

答 **総務課長** 不法投棄のバッテリーによる火災については、村で発生していないため、過った情報を受け取られないように対処したいと考えています。なお、春・秋の火災防止のビラ配り、火災繋忙期前の注意喚起、消防団の夜警や巡回等での注意喚起を現在行っています。

須田（すだ） 仁美（ひとみ）
議員

Q バスなど公用車の貸出しは
A 県内の動向を注視して研究

活用 施設や公用車のさらなる有効活用を

問 **誰でも集まれる場所として、コミュニティセンターを開放し、子どもからお年寄りまでの多くの世代が過ごせる場所の提供を行う場合、村に補助金などの支援策をとっていただくことはできませんか。**

答 **総務課長** 『住民の文化の向上と福祉の増進を図り、教養と娯楽の場を提供し、まとまりのあるコミュニティを形成するため、コミュニティセンターを設置する』という条例に基づき、国の交付金を活用して順次設置を進め、老朽化の改修も、地元の意見を聞きながら、村の予算を使用して進めてきました。地域の住民のために積極的に活用をしていただき、必要な相談についてはいつでも対応したいと考えています。

公用車の活用を

問 **日々活動している消防団や地域活動、ボランティア活動、その他の地域交流の利用について、村所有バスなどの公用車が空いている日に貸出しできるように、貸出し制度を整備してはいかがですか。**

答 **企画財政課長** 村では公用車貸出しに関する条例や規則等はなく、貸出しは行っていません。近隣では、群馬県や長野原町が公用車を休日に一般に貸し出すカーシェア事業を行っています。県内の動向を注視し、研究をしていきたいと考えています。

教育 個性を補い合い認め合う村づくりへ

問 **小中学校での発達障害への支援体制はどうなっていますか。**

答 **教育委員会事務局長** 通常学級に在籍し特別な支援を必要とする児童生徒には教科指導の教員と共に学習指導支援員を、特別支援学級では特別支援教育支援員を配置し、自立や学力保障に向けたきめ細やかな指導支援を行っています。特性や発達の状況等に応じた適切な支援法を記した個別の教育支援計画等を作成し、教員間で情報共有して進級進学時に引き継ぎし、継続的計画的に指導支援が行えるように努めています。

条例 犯罪被害者等への村の支援は

問 **近隣自治体でも、見舞金制度などの創設等、犯罪被害者支援の条例整備が進んでいます。村は犯罪被害者を支援する条例の制定への考えはありますか。**

答 **村長** 村でも条例を制定し、犯罪被害者等支援の社会的機運を高め、地域全体で犯罪被害者を孤立から防ぎ、さまざまな関係機関と連携協力した支援を行う体制を構築していこうと、本年10月に調査と準備をするように指示したところです。

Q 先進的村への第一歩は
A 多様性を受け入れ村の発展に寄与

吉澤（よしざわ）　浩一（こういち）
議員

教育　異文化コミュニケーションは先進的村への第一歩

問 学校教育の中で外国人の子どもから学び、日本文化も伝えられ、教育等異文化コミュニケーションが進んだ村になり、その結果が人口増加や先進的な村へと変化できる第一歩ではないかと考えます。行政の考えを伺います。

答 教育委員会事務局長　多様性を受け入れる心情や心構えが相互に自然と芽生え、人権教育としても大変有効であると感じています。ひいては村の発展に寄与するものだと感じています。

異文化コミュニケーションとは…文化的背景などから、価値観の異なる他者と交流し、信頼関係を築くことです。

教育　外国人子どもの受け入れ態勢は

問 村在住の外国人の子どもに対して、どのように学校の受け入れ態勢を作っていますか。

答 教育委員会事務局長　現在、幼稚園・小中学合わせ14名です。日本国籍の子ども同様に住民票に基づいて学校指定を行い、通園通学できるようにしています。特別の事情がある場合には個別の事情等を考慮しながら県教育委員会と確認の上、受け入れています。

異文化を学ぶ

教育　日本語が困難な子どもの場合は

問 日本語を話すことが非常に困難な場合の対応はどうしていますか。

答 教育委員会事務局長　教育委員会事務局職員が保護者と面談を実施し、思いを聞き取り、就学・就園について詳しく説明しています。学校生活になじむことに困難が予想される場合は、事務局の職員が一定期間一対一で指導を行う日本語初期指導教室を実施し、日本の学校生活に必要な基本的生活習慣の初期指導を行った上で就学を進めるようにしています。国籍や母語が多様で教職員とのコミュニケーションに支障が生じる現状も実際にはあり、学校生活を支える環境整備やサポート体制を更に充実させられるよう引き続き努めていきたいと考えます。

消防　来年に向け団員確保の考えは

問 消防団員確保の来年度の考えについて伺います。

答 総務課長　秋季点検後、消防団入団の問合せもありました。防火のPRや消防団活動の他、消防団本部と相談してさまざまな機会に活動をPRできるよう考えています。

Q 図書館の機能を備えた施設に
A 図書室の設備等を検討したい

早坂（はやさか）　通（とおる）
議員

図書　図書館サービスは地方公共団体の責務では

問 図書室は、南部コミュニティセンターに統合することになりましたが、現在の図書室では狭いので、広くする必要があると考えますがいかがですか。

答 教育長　南部コミュニティセンターの図書室につきましては、蔵書及び利用者数を考えると現状は適切な広さと考えますが、中央公民館と合わせると収納が困難になると思うので、今後、蔵書の有効活用等、環境整備を含めて総合的に考えていきます。

問 日本図書館協会の資料において、〔公立図書館は、図書館法に基づいて地方公共団体が設置する図書館であり、図書館サービスを実施することは地方公共団体の責務である〕と書かれています。また、図書館法では〔図書館とは図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設である〕とあります。これらのことを考慮すると、最低でも閲覧室、会議室、読み聞かせのスペースが必要と思いますが、どのように考えていますか。

答 教育委員会事務局長　村の南部コミュニティセンター・中央公民館の図書室は、公民館施設の中に置いてある図書の施設で、図書館法の規定に該当する施設にはなっていません。図書室が生涯学習の場として有効に活用されるように、設備等についても十分検討していきたいと考えています。

問 図書館は、大人や学生、小さな子どもにとっても大事なところです。絵本や小説を通して、想像力を養えます。想像力が身につけば、他人を思いやる気持ちが育まれ、コミュニケーション力も上がるとのことです。少々の財政負担があっても、前向きに検討してもらいたいと思いますがいかがですか。

答 教育委員会事務局長　現状では、2つの施設にそれぞれ40万円の図書購入費を当初予算で計上し、図書室の蔵書数は年間数百冊ずつ増えています。図書に親しみ、憩う場として、図書室の環境整備は重要だと考えています。また、ここ数年で電子書籍も普及して、スマートフォンやタブレット端末を利用して、読書を楽しむ人が増えてきています。このようなことを踏まえて、時代に合った蔵書や設備などを検討する必要があると考えています。

図書室がある南部コミセン

交通　交通弱者対策計画に前進は

問 村の交通弱者対策計画に前進はありますか。

答 村長　本年第3回定例会の補正予算で、公共交通に関する住民アンケートを実施する経費について議会で可決いただき、今後、アンケートの集計を行っていくところです。重要な課題と捉えておりますので、村にふさわしい公共交通の在り方を引き続き探っていきたいと思います。